

沖縄県重点対策種

沖縄県からの
お知らせです。

アメリカハマグルマの 拡散防止にご協力ください



● アメリカハマグルマってどんな植物？



アメリカハマグルマは、アメリカ大陸原産のキク科の植物で、法面などの緑化用として県内各地に導入され、公園、農耕地、林道脇、河川、湿地等のさまざまな環境に侵入・定着しています。繁殖力が非常に旺盛で、他の植物が生育できないほど繁茂するため、生態系や農作物への影響が懸念されています。

沖縄県では、県内に広く定着しており、生態系への影響が大きいことから重点的に駆除等の防除を実施する必要がある外来種を「重点対策種」として指定しています。



よ〜く
観察して
みよう！



黄色い花が咲きます。



1 か所から 2 枚の葉が出ます。
葉の表面には剛毛があります。



ほふく
匍匐して伸びるので、他の植物の
上にも覆うように繁殖します。

種 名

アメリカハマグルマ *Wedelia trilobata* (キク科)

指定内容

- ・ 沖縄県対策外来種リスト (重点対策種)
- ・ 我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト (緊急対策外来種)
- ・ 世界の侵略的外来種ワースト 100

●どんな被害がでているの？

アメリカハマグルマは、茎は地上を這い、地面や他種を覆ってしまう蔓性植物です。沖縄にはグランドカバー用に導入されました。

性質は強健で、乾燥等の環境圧に耐える性質を活かして、道路法面の侵食防止の植生材料として導入されました。



繁茂して他の植物の生育場所を奪います。

〔写真：大宜味村喜如嘉〕



耕作地を覆いつくしたりします。

〔写真：大宜味村塩屋〕



希少な生き物の生息地である河川流域を覆いつくす様子。

〔写真：国頭村安田〕

●野外への植栽や遺棄を止めましょう！

旺盛な生命力で、伐採屑からも繁殖します。

現在ではグランドカバーなどに使われていますが、これ以上の拡散・蔓延を防ぐためにも、野外植栽や遺棄をやめましょう。



大規模群生地での駆除は困難を極めます。

外来生物法について詳しく知りたい方は→①

<https://www.env.go.jp/nature/intro/llaw/index.html>

我が国の生態系に被害を及ぼす恐れのある外来種リスト→②

<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/iaslist.html>

①



②



発行者・問い合わせ先

沖縄県環境部自然保護課 希少種・外来種対策班

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号 TEL:098-866-2243 FAX:098-866-2855

外来種対策事業（植物対策）沖縄環境地域コンサルタント・南西環境研究所共同企業体

沖縄環境地域コンサルタント TEL:098-871-1135 / 南西環境研究所 TEL:098-835-8411